

**週刊**  
第765号 毎週金曜日発行  
平成31年1月25日

# カナオカ通信

発行=㈱カナオカ機材 東大阪市御厨東 2-10-1 TEL06-6787-1440 FAX06-6783-03

## すべてに原点・根本がある 次の世代の根本にならなければならない 善光寺・栢木寛照副住職が強調



当社主宰の異業種交流会「CS研究会」の第163回例会が1月23日正午から、中央電気倶楽部(大阪市北区堂島浜2)で約140人が参加して開かれました。講師の善光寺副住職・栢木寛照老師(写真)が「世の中 あたり前はない」と題して講演。サラリーマン時代のエピソードや出家した経緯などについて触れた後「過去があって今がある。すべてに原点・根本がある。根本とは父と母。我々は次の世代の根本とならなければならない」と“熱血和尚”の名に恥じぬ熱っぽい口調で強調、参加者の共感と呼んでいました。

老師は、比叡山の開祖・伝教大師(最澄上人)の御願である人材育成を実践しようと活動を始められました。特に、青少年育成の一環として、太平洋戦争の激戦地だった西太平洋・北マリアナ連邦のサイパン島に、毎年40～50人の小・中・高校生たちを連れて行き、戦没者の慰霊と現地の人との交流を始めて41年。これまでに引率した子供は、延べ1500人を超え、サイパンから子供を日本に招待して36年になる、とか。

◎「陰日なたなく働け。神仏が見ている」というのが母の教え。  
◎今日一日は明日につながる一日。  
◎地球の生命は収斂して海に帰る。人間はみんな一緒。  
◎先祖を大事にせよ。  
◎310万人の犠牲のよって戦後73年の日本の平和がある。  
◎日本は豊かさに慣れ切っている。  
◎廃棄する食糧は年間1982万トン。金額にして2兆円。これは毎日100万円使っても6000年もかかる金額だ。このまま放置していると、日本はダメになる。  
◎日本人は宗教を持っていないから、世界の人に信用されない。

◎世の中、当たり前のことは「誰でも死ぬこと」。死なない唯一の方法は「生まれてこないこと」。

## グローバルテック大阪工場 空調機器の更新工事完成 さくら建設通じて受注



当社は、さくら建設(箕面市、社長・大潮良二氏)を通じて受注した、グローバルテック(京都市、社長・山本博司氏)の大阪工場(吹田市川岸町 5-14、写真)の空調機更新工事を完成しました。職場環境の改善・向上と省エネが目的。

同社は、高濃度酸素水供給装置、電子計測機器、制御機器、産業用自動生産機器、センサー応用機器の開発・設計・製作のほか、OEM受託が主な事業。

**心に響く名経営者の言葉 (20)**  
「努力だけで過去の事業が成功してきたか、  
というとそうでない。やはりこれに  
運がプラスされている。しかし、努力の  
ないところには絶対に幸運は来ない」  
(日産コンツェルンの創始者)  
**鮎川義介**  
(1880～1967)  
(PHP研究所)

**諫言に耳を傾ける**  
忠告されてうらむ人がある。苦言を呈せられて怒る人もある。これは自分の欠点を取り去ることの大切さを知らぬ人である。自分の曇りをみがくことがいかに大切であるかを知らない人である。みがけば光る。清められる。自らの価値が高められる。それがやがて人からも運命からも大切に貰える元となるのである。  
(常岡 一郎著 致知出版社刊)